



心一つになった文化発表会

最近朝晩の冷え込みも厳しく、一気に秋が深まり冬もすぐそこまできているように感じます。二学期も残りわずかとなり、子供たちも日々の学習に精力的に取り組む、大きな成長を遂げています。いつも思うのですが、子供たちの成長の早さには驚かされることが多くあります。また、その成長を支えていただいている保護者の皆様に感謝しています。

さて、過日は多くの保護者の皆様に、文化発表会を御参観いただきありがとうございます。アンケートを拝見させていただくと、とても暖かい御意見が多く、指導に当たった職員を代表してお礼申し上げます。ありがとうございました。本校の文化発表会は、4月からの音楽活動の発表の場として取り組みました。以前、中巨摩地区は合唱が盛んな地域で、その中でも南アルプス市の学校は、全校合唱、学年合唱に力を入れてきていました。もちろん、大明小学校も盛んな学校の一つでした。コロナ以降各学校において歌声が聞こえなくなり、合唱活動も以前に比べその取り組みにやや勢いがなくなったように感じます。そこで、今年度より大明小学校の全校の取り組みとして、音楽活動に力を入れることになりました。合唱や合奏に力を入れ、子供たちの表現力や情操教育そして、豊かな人間づくりの一環として音楽活動の充実に努めてきました。

音楽は私たちの生活に欠かすことのできない物の一つです。私たちの周りは音楽であふれ、うれしいときは思わず鼻歌が出たり、何かを叩いてリズムをとったり、本能で行動してしまうことも多くあります。人間は生まれながらにして音楽を好み、それをコミュニケーションのツールとしたり、お祭りや自己表現のツールとしたりして関わってきました。子供たちは本当は大きな口を開けて歌ったり、元気よく音楽を奏でたりしたいはずですが、学校の音楽の授業の中で、他者と比べられたり、みんなの前で発表させられたりすることを苦痛に感じてしまう子供たちも出てきてしまい、結果として、学校音楽を嫌いになってしまっている子供たちが一定数いることも事実です。今年度、子供たちが持つ音楽に対する本来の思いを大切に、音楽活動に取り組んできました。細かいことを言い出せばきりはありませんが、1年生から6年生までが思い思いの音楽を奏で、会場全体にその思いを伝えることができました。特に歌声の響きに重きを置き全校合唱にも取り組みました。全校の子供たちが心一つにして取り組んだ文化発表会。会場に集まった子供たち、保護者の方々、そして、地域の方が一つになり、音楽を楽しむことができました。今後も、子供たちにとって楽しい音楽活動をめざし、全校挙げて音楽活動に取り組んでいきます。また、来年の文化発表会を楽しみにしててください。

【お願い】

甲府盆地の冬は朝晩の冷え込みが厳しく、子供たちが登校する時間はまだまだ冷え込みが厳しい時間となっています。子供たちは寒さ対策のため、防寒着を着たり、カイロを持ったりして登校しています。今後も十分な防寒対策を御家庭でもお願いします。しかし、登校後もそのままの服装で過ごす子供たちが多く、戸外と室内の服装の調節をしない子供たちが多く見受けられます。学校でも着てきた上着やジャンパーは脱ぐように指導しますが、御家庭でも一言声かけをお願いします。また、あわせて十分な体調管理をお願いします。